

今からできる！凍結防止

◇屋外で露出している水道管及び給湯器や水栓は、保温チューブ・発泡スチロール・布・ダンボールなどで覆って、保温しましょう。

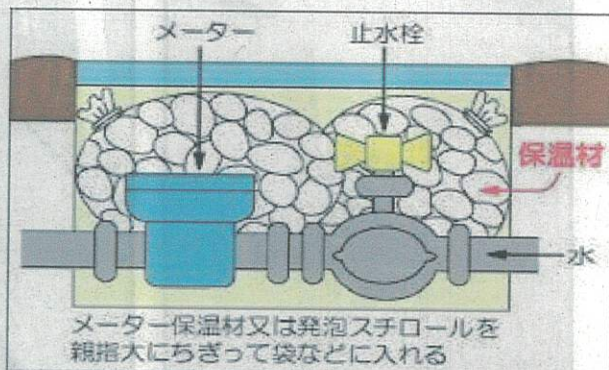
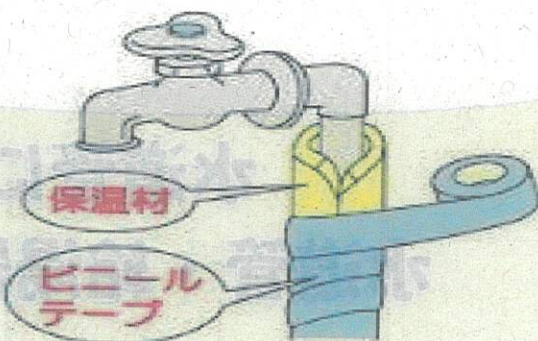
◇メーターボックスの中には、発泡スチロール・布・新聞紙などの保温材を入れて保温しましょう。

(メーターの数字が見えるように保温材を入れましょう。)

◇老朽化している水道管などは点検・整備しましょう。

◇特に冷え込みが予想されているときは、おやすみ前に浴槽などの蛇口から少しずつ糸引き状に水を出しておくことで凍りにくくなります。(出した水は浴槽や桶などに溜め、トイレなどに使いましょう。)

◇給湯器については、種類などによって凍結防止対策が異なる場合がありますので、メーカーに問い合わせるか、取扱説明書等を確認しましょう。



もし、凍結してしまったら…

◇自然に解凍するのを待つ。

◇水道管や水栓にタオルや布をかぶせて、ぬるま湯をゆっくりかけてください。

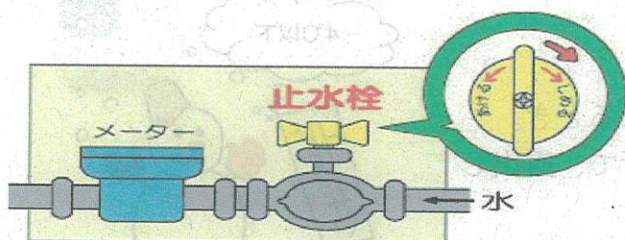
※急に熱湯をかけたり、火であぶったりすると破裂や破損、火災の原因となりますので、絶対にしないでください。

※水が出なくても、蛇口を開けたままにしないでください。解凍したときに水が出続けます。



もし、漏水してしまったら…

◇メーターボックス内にある止水栓（バルブ）を回して、水を止めてから大野城市指定給水装置工事事業者（市ホームページ参照）へ修理を依頼してください。



バルブ
※開閉にはマイナスドライバー等が必要



問い合わせ先
大野城市上下水道局
料金施設課 給排水設備担当
Tel.092-501-2211 (代表)
Tel.092-580-1928,1927(直通)